

# 都市の魅力とは①

(参考) Cities of Opportunity –世界の都市力比較

2016年版では、30の都市、10の領域、67の指標

都市名(地理的偏りがない、経済及び金融の市場の中心地、成熟都市と振興都市のバランスで選択)

アジア太平洋 – 東京、ソウル、北京、上海、香港、シンガポール、ムンバイ、シドニー、クアラルンプール、ジャカルタ

アフリカ – ヨハネスブルグ、ナイロビ、ラゴス(ナイジェリア)

欧州 – ロンドン、パリ、ベルリン、フランクフルト、ストックホルム、モスクワ、マドリッド、ミラノ、アムステルダム

中東 – ドバイ、アブダビ、イスタンブール

北米 – NY、シカゴ、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ヒューストン、アトランタ、トロント

中南米 – メキシコシティ、サンパウロ、ブエノスアイレス、リオデジャネイロ、サンティアゴ(チリ)、ボゴタ(コロンビア)

## 都市の魅力とは② 当該調査の考え方

以下の3分野がバランスよく成長を遂げていること

### ①変化する世界に適応するための手段

知的資本や技術の成熟度、国際社会へのオープンさ

### ②生活の質

物理的または感情面において、住みよさに繋がる都市の性質（有形あるいは無形）を測るため、交通、医療、文化的活気など幅広い観点での評価の試み

### ③経済力

財務・ビジネス面における競争力を評価

# 分野 変化に対応するための手段

領域	指標		領域	指標	
知的資本	公共図書館			ICTの活用	
・イノベーション (7指標)	数学/科学の学習到達度			ソフトウェア開発とマルチメディアデザイン	
	高等教育修了者の割合			デジタルセキュリティ	
	世界大学ランキング		ゲートウェイ機能	宿泊施設の客室数	
	イノベーション都市指数		(7指標)	海外からの観光客数	
	知的財産の保護			国際会議数	
	起業環境			空港での乗降数	
	技術の成熟度	学校のインターネット接続			空港から中心業務地区(CBD)へのアクセス
(6指標)	ブロードバンドの品質			上位100空港	
	モバイルブロードバンドの速度			空港の接続性	

# 分野 生活の質

領域	指標		領域	指標	
交通	大量輸送機関の普及率		自然環境	自然災害への備え	
・インフラ	公共交通の運賃		(7指標)	気温の快適さ	
(7指標)	正規認可タクシーの台数			廃棄物のリサイクル	
	大型建設活動			大気汚染度	
	住居			公園の面積	
	交通渋滞			水に関するビジネスリスク	
	通勤のしやすさ		人口構成・	娯楽、イベント	
健康・	道路の安全性		住みやすさ	生活の質	
安全・治安	医療システム		(7指標)	生産年齢人口	
(6指標)	終末期医療			都市のブランド	
	犯罪件数			赴任地として魅力的な都市	
	政治環境			高齢者福祉	
	治安及び疾病に関するリスク			若者がすみやすい都市	
持続可能性と	自然災害へのリスク				

# 分野 経済力

領域	指標	領域	指標
経済的影響力 (6指標)	世界トップ500企業の本社数		株主の保護
	雇用の伸び		オペレーショナルリスク環境
	金融・ビジネスサービス業の雇用		人事・労務管理リスク
	海外からの直接投資		税制の効率性
	生産性	産業・	総合的公的負担率
	実質国内総生産(GDP)成長率	生活のコスト	個人税
ビジネスのしやすさ (8指標)	起業のしやすさ	(6指標)	オフィスの賃貸料
	破綻処理体制		生活費
	入国のしやすさ・査証が免除されている国の数		購買力
	大使館・領事館数		家賃の値ごろ感

# 総合トップ都市および東京の領域別 順位

	知的資本イ ノベーション	技術 の成熟 度	ゲートウェイ 機能	交通・インフ ラ	健康・ 安全・ 治安	持続可能税 と自然環境	人口構成・ 住みやすさ	経済的影響 力	ビジネス のしやす さ	産業・生 活のコス ト
①ロンドン	1	2	1	8	8	13	3	1	3	26
②シンガポール	12	1	8	1	6	20	17	9	1	12
③トロント	4	9	17	12	2	3	7	12	4	2
④パリ	3	9	2	8	10	6	1	8	6	27
⑤アムステルダム	4	3	8	15	7	5	6	10	14	15
⑥NY	6	3	10	7	16	16	1	2	7	25
⑦ストックホルム	10	5	21	3	4	1	9	10	5	20
⑧サンフランシスコ	2	7	19	5	12	8	5	4	13	18
⑨香港	14	6	5	13	11	17	11	12	2	14
⑩シドニー	9	14	18	10	3	1	12	6	15	15
⑮東京	8	8	6	18	1	15	11	16	16	24

## 都市の魅力とは③

- The Economist Intelligence Unit (EIU) "The Global Liveability Index 2018"
- イギリスエコノミスト誌の調査部門による世界住みやすい都市ランキング毎年発表。世界140都市を対象に、治安、衛生、教育、環境、インフラなど30の指標をもとに集計する。
- ウィーンが1位、メルボルンが2位、大阪は3位。東京は7位である。
- 大阪は、公共交通機関の利便性の向上と犯罪発生率の減少が評価された。

順位	都市名	総合得点 (100点満点)	安定性	ヘルスケア	文化・環境	教育	インフラ
1	ウィーン	99.1	100.0	100.0	96.3	100.0	100.0
2	メルボルン	98.4	95.0	100.0	98.6	100.0	100.0
3	大阪	97.7	100.0	100.0	93.5	100.0	96.4
4	カルガリー	97.5	100.0	100.0	90.0	100.0	100.0
5	シドニー	97.4	95.0	100.0	94.4	100.0	100.0
6	バンクーバー	97.3	95.0	100.0	100.0	100.0	92.9
7	トロント	97.2	100.0	100.0	97.2	100.0	89.3
8	東京	97.2	100.0	100.0	94.4	100.0	92.9
9	コペンハーゲン	96.8	95.0	95.8	95.4	100.0	100.0
10	アデレード	96.6	95.0	100.0	94.2	100.0	96.4



# EIU 評価項目

領域	指標	領域	指標
安定性	軽犯罪の発生	文化・環境	湿度・気温ランク
(5指標)	重犯罪の発生	(9指標)	旅行者にとっての天候の不快感
(ウエイトは25%)	テロのおそれ	(ウエイトは25%)	贈収賄の程度
	軍事的衝突のおそれ		社会的あるいは宗教的制約
	内戦のおそれ		検閲の程度
ヘルスケア	民間のヘルスケアの利用可能性		スポーツの利用可能性
	民間ヘルスケアの質		文化の利用可能性
(6指標)	公的ヘルスケアの利用可能性		食物及び飲み物
(ウエイトは20%)	公的ヘルスケアの質		消費財とサービス
	市販薬の利用可能性		
	総合ヘルスケア指標(世界銀行による)		

## EIU 評価項目(2)

領域	指標	領域	指標
教育		インフラ	道路のネットワークの質
(3指標)		(7指標)	公共交通機関の質
(ウエイトは10%)	私学教育の利用可能性	(ウエイトは20%)	国際的なリンクの質
	私学教育の質		良好な質の住宅の利用可能性
	公教育の指標(世界銀行による)		エネルギー供給の質
			上水供給の質
			テレコミュニケーションの質

森記念財団都市戦略研究所による  
世界の都市総合ランキング 2017

評価視点 経済(例:GDP成長率、従業者数等)  
交通・アクセス(例:羽田空港の国際化)  
環境  
居住(例:住宅平均賃料、物価水準)  
文化・交流(例:海外からの訪問者数)  
研究・開発

		分野別ランキング						
		総合得点	経済	研究・開発	文化・交流	居住	環境	
1	ロンドン	1560.1	323.2(2)	165.1(2)	333.1(1)	328.3(17)	188.0(7)	244.0(2)
2	NY	1386.1	301.6(1)	183.7(1)	233.1(2)	280.0(34)	145.2(30)	221.1(3)
3	東京	1354.7	294.3(4)	162.9(3)	186.3(4)	332.8(14)	172.4(12)	206.1(6)
4	パリ	1282.1	211.9(12)	104.4(10)	217.3(3)	350.5(7)	152.7(28)	245.3(1)
5	シンガポール	1224.6	239.3(8)	125.4(6)	180.9(5)	290.1(28)	191.4(3)	197.5(9)
6	ソウル	1143.5	227.9(10)	126.5(5)	134.0(11)	308.7(22)	153.6(27)	192.8(10)
7	アムステルダム	1129.8	195.5(19)	65.2(17)	131.7(14)	363.7(2)	172.2(13)	201.6(7)
8	ベルリン	1107.8	192.3(21)	79.7(13)	158.1(6)	369.3(1)	172.8(11)	135.7(29)
9	香港	1073.5	242.7(7)	96.4(11)	105.9(22)	275.6(36)	162.8(18)	206.7(5)
10	シドニー	1078.2	231.5(9)	73.2(16)	135.2(10)	329.1(16)	177.4(9)	131.6(32)
13	北京	1051.6	295.6(3)	77.9(14)	155.0(7)	284.8(32)	73.4(43)	158.9(15)
15	上海	1032.9	256.0(5)	61.7(18)	124.0(7)	273.6(38)	93.6(41)	224.0(3)
26	大阪	958.7	169.5(29)	87.2(12)	101.3(24)	321.7(18)	142.9(31)	136.1(28)
37	福岡	840.9	147.7(33)	44.0(29)	38.3(41)	334.0(13)	162.4(21)	114.0(37)
23	ドバイ	969.6	216.5(11)	43.2(31)	141.9(9)	287.4(31)	103.7(39)	177.0(13)

# 森ビル 評価項目(1)

領域	指標	領域	指標
経済	GDP	経済	法人税率
(13指標)	1人あたりGDP		政治・経済・商機のリスク
	GDP成長率	研究・開発	研究者数
	経済自由度	(8指標)	世界トップ200大学
	証券取引所の株式時価総額		数学・科学に関する学力
	世界トップ500企業		研究者の受入れ態勢
	従業員数		研究開発費
	事業所向けサービス業の従業員数		産業財産権(特許)の登録数
	賃金水準		腫瘍科学技術賞受賞者数
	優秀な人材確保の容易性		研究者の交流機会
	1デスクあたりオフィス面積	文化・交流	国際コンベンション開催件数

# 森ビル 評価項目(2)

領域	指標	領域	指標
文化・交流	世界的な文化イベント開催件数	文化・交流	食事の魅力
(16指標)	コンテンツ輸出額		外国人居住者数
	アーティストの創作環境		海外からの訪問者数
	ユネスコ世界遺産(100Km圏)		留学生数
	文化・歴史・伝統への接触機会	居住	完全失業率
	劇場・コンサートホール数	(14指標)	総労働時間
	美術館・博物館数		従業員の生活満足度
	スタジアム数		賃貸住宅平均賃料
	ハイクラスホテル客室数		物価水準
	ホテル総数		人口当たりの殺人件数
	買い物の魅力		自然災害の経済的リスク

# 森ビル 評価項目(3)

領域	指標	領域	指標
居住	平均寿命	環境	SPM濃度
	社会の自由度・公正さ・平等さ		SO <sub>2</sub> 濃度・NO <sub>2</sub> 濃度
	メンタルヘルス水準		河川の水質
	人口当たりの医師数		都心部の緑被状況
	ICT環境の充実度		気温の快適性
環境 (9指標)	小売店舗の充実度	交通・アクセス (10指標)	国際線直行便就航都市数
	飲食店の充実度		国際貨物流通規模
	ISO14001取得企業数		国内・国際線旅客数
	再生可能エネルギーの比率		滑走路本数
	リサイクル率		公共交通(鉄道)の駅密度
	CO <sub>2</sub> 排出量		公共交通の充実・正確さ

